

富山県地域少子化対策重点推進事業実施計画書(令和7年度実施)

1 富山県の実情と課題

本県の令和5年の出生数は5,512人で過去最少となり、少子化に歯止めがかからない状況にある。出生数と関係の深い婚姻件数も3,276組と過去最少となっており、婚姻件数の減少が今後さらに出生数を押し下げる可能性もある。大きな要因の1つとして、就職期において若い女性の社会減が続き、男女数の不均衡があることなどが考えられる。

県では、子育て支援・少子化対策の一層の推進を図るため、これまでの施策の推進状況や国の関係法令改正等を踏まえ、令和7年3月に新たな基本計画「とやまこども・若者みらいプラン ～少子化を乗り越え、希望が叶う未来へ～」を策定した。

2 県における少子化対策の全体像

令和7年度を開始年度とする、「とやまこども・若者みらいプラン ～少子化を乗り越え、希望が叶う未来へ～」において

- 1 若い世代から選ばれる雇用環境の整備
- 2 若者・女性の転入・定着の促進
- 3 ライフプランを考える機会の充実
- 4 出会い・結婚の希望を叶える支援
- 5 こども・若者・子育てを社会全体で支え合う気運の醸成
- 6 経済的負担の軽減
- 7 こども・若者、子育て当事者のライフステージに応じた切れ目ない支援
- 8 様々な困難を抱えるこども・若者への支援や居場所づくりの推進

を重点的に取り組む事項として設定し、各種施策を一層推進することとしている。

3 実施事業

ライフデザイン・結婚支援重点推進事業

とやまの高校生ライフプラン教育充実事業（170万円）

高校生が、生涯を見通し、主体的に自己の在り方・生き方を考えるライフプラン教育の普及・充実を図ることを目指すもの。

とやまの小・中学生ライフプラン教育充実事業（25万円）

児童生徒が自身のライフプランを深く考える契機とするための多様な地域人材からライフキャリアについて話を聞くセミナーや親の役割等を学ぶための体験を実施するもの。

ライフデザインセミナー開催事業（520万円）

若い世代に対して自らのライフプランへの早期の意識づけを図るため、大学生及び若手社会人向けにライフデザインセミナーを開催するもの。

とやまマリッジサポートセンター運営強化事業（2,656万円）

会員制のマッチングシステムを使用して独身者を支援する結婚支援センターを運営するもの。

とやまマリッジサポートセンターサポーター活性化事業（145万円）

結婚を希望する男女の交際を支援するサポーターのスキルアップを行うもの。

TOYAMATCH 運営事業（430万円）

若者同士が気軽に交流できる機会を提供するプラットフォーム「TOYAMATCH」を運営し、将来的に結婚を希望する男女への支援を行うもの。

富山県官民連携結婚支援事業（156万円）

マッチングアプリの安全・安心な使い方、交際の進め方・心構え等について学ぶセミナーや民間結婚相談所等の相談員による相談会を開催するもの。

とやま婚活応援大規模イベント開催事業（400万円）

結婚に対する機運の醸成・意識付けを図り、自然な出会いを醸成するための大規模婚活イベントを開催するもの。

結婚に関する意識調査（50万円）

県が実施する結婚支援事業の取り組みの深化を図るため、県民を対象とした意識調査を実施するもの。

「福利厚生×出会い応援」官民連携事業（マッチングアプリ開発・運用）（2,700万円）

従業員の出会いや結婚を応援する企業を支援するため、福利厚生サービスとして県内企業等が活用できるAIマッチングアプリを開発・運用するもの。

結婚支援コンシェルジュ事業

結婚支援コンシェルジュ事業（300万円）

自治体等が実施する出会いを目的としたイベントに対する助言や、県・市町村・民間企業等のネットワークを形成することで県全体の結婚支援体制の強化を図るもの。

結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業

子育て支援・少子化対策普及啓発事業（250万円）

「とやまこども・若者みらいプラン」（子育て支援・少子化対策に関する基本計画）について、冊子やリーフレットを活用した普及啓発や県内市町村が行う結婚新生活支援事業の認知度向上のための広報を行うもの。

とやま子育てサポート事業（386万円）

以下の3事業を実施することにより、子育て支援事業をサポートするもの。

（1）とやま子育て応援団事業

「とやま子育て応援団」の協賛店および協賛店のサービス内容を認知してもらうとともに、子育て支援サイト「とみいくフレフレとやま子育て応援団」ページの運営・管理を行う。

（2）富山県子育て家庭お出かけ推進事業

子育て家庭がお出かけしやすい環境づくりのため、民間施設における「子育て家庭に配慮したサービスの提供や「授乳スペース等の整備」を支援する

（3）子育て支援AIチャットボット運用事業

AIチャットボットにより24時間365日間合せて回答できるようにする。

地域子育て連携促進事業（85万円）

以下の3事業を実施するもの。

（1）多胎ファミリーピアサポーター事業

多胎児世帯向けの交流会を実施する県内所在の子育てサークル、団体等に対し補助

（2）子育て関係団体向け研修開催事業

子育て支援関係者（地域子育て支援センターの従事者や地域の子育てボランティア団体等）向けの研修を実施

（3）子育て支援制度利用促進・連携支援事業

県内の市町村担当者やサービス提供者等が参加する連携会議等を実施

マイ保育園推進事業（180万円）

妊婦や概ね3歳未満の子どもを持つ保護者を対象に、育児に対する不安感や負担感を解消するため、身近な保育所を子育て支援の拠点（マイ保育園）として利用してもらい、育児体験や育児相談、出産後の一時保育等のサービスが受けられるようにするもの。

こどもの意見プラス事業（50万円）

富山県の未来を担う子どもたちがより県政や県の事業に興味を持ち学ぶきっかけとなる他、その周囲の大人と県政を結ぶ架け橋となることで、子育てに対する機運醸成に寄与するもの。

こどもの権利に関する条例検討事業（50万円）

「こどもまんなか社会」の実現に向け、こどもの権利の尊重・擁護や県、県民、事業者等の役割・責務などを示した条例の制定に向けた検討を行うもの。

富山県こども総合サポートプラザ出張相談事業（130万円）

こどもに関するトラブルの予防啓発のためこども総合サポートプラザの周知及び出張相談を実施するもの。